

## 県立学校におけるオンライン教育モデル校の指定について

県立総合教育センター

県立学校において、オンライン教育環境等を新たに構築し、平時・有事を問わずに児童生徒の学習支援を行える実践的な研究を実施します。

### 1 事業の概要（令和2年度4月補正：6,000万円）

#### （1）モデル校の指定

県立学校に対し研究内容を公募、教育委員会事務局内で選考委員会を開催

城東高等学校、つるぎ高等学校、ひのみね支援学校の3校を指定

#### （2）実施期間

令和2年5月25日から令和3年3月31日まで

#### （3）モデル校での環境整備

- ・Web会議システム
- ・学習支援クラウドサービス
- ・自宅に通信環境やタブレット端末が無い児童生徒にはインターネットに接続可能なタブレット端末を貸与（各校とも1クラスあたり2～3名を想定）
- ・教員用テレワークの環境 など

#### （4）モデル校での取組内容

- ・探究型教育活動へのICT活用
- ・ICT活用による特色ある教育活動
- ・教員のICT活用指導力の強化
- ・教員用テレワークシステムの活用 など

### 2 今後の展開

（1）モデル校の成果を検証し、ブラッシュアップの後、すべての県立高校に展開

（2）県が構築したオンライン教育のシステムを市町村の小中学校に提供し、義務教育のオンライン教育推進のための実証事業を実施。

※1 市町村の小中学校から3校（地域）を指定し、県立学校と同様の取組みを行う（令和2年5月22日（金）から公募開始。）。

※2 学校で1つの学年を指定して実施することや複数校連携も可とする。